

産業廃棄物回収業務の報告に報告書アプリ「Check-in」を導入

自治体および企業向けの業務システムを手掛ける西菱電機株式会社（本社事務所：大阪府大阪市、代表取締役社長：西井希伊、以下「西菱電機」）は、総合物流サービスを展開するSBSリコーロジスティクス株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：若松勝久、以下「SBSリコーロジスティクス」）に日報・業務報告アプリ「Check-in（チェックイン）」を導入したことをお知らせいたします。



▲報告書アプリ利用イメージ



▲改善イメージ

■SBSリコーロジスティクスが「Check-in」アプリを導入した背景と目的

これまでSBSリコーロジスティクスでは、産業廃棄物回収業務において、回収前に、回収物の大きさ、搬入搬出経路などのロケーションを現地で確認し、下見表に手書きをして、帰社後にExcelシートにまとめていました。この度の報告書アプリ「Check-in」の導入により、現地でモバイル端末からロケーション確認の結果報告が簡潔化するため、帰社後にExcelシートへまとめ直す業務が必要となり、省力化が可能となりました。

■SBSリコーロジスティクス株式会社

1964年、大手精密機器メーカーであるリコーグループの物流子会社として発足、総合3PL事業者として発展し、2018年8月からはSBSグループに参入し、現在、国内外100拠点以上を有する総合グローバルロジスティクス企業として活動しています。原材料の運搬から商品のお届け、回収・リサイクル、包装材の設計・販売など、トータルロジスティクスを実践する、総合物流サービスを提供しています。

■西菱電機株式会社

携帯情報通信端末の販売及び修理再生などを手がける「情報通信端末事業」、情報通信機器及びシステムの開発、販売、保守、運用を手がける「情報通信システム事業」、IoTサービス及びコミュニケーションサービスを手がける「IoT事業」を展開するICTソリューション企業です。

■西菱電機のIoT事業

「中小企業でも簡単に導入できるITシステムを」をコンセプトに、業務システムの受託開発、IoTサービス、位置情報サービス、コミュニケーションサービスのパッケージ製品の提供をしております。IoTサービスでは、創業50年以上に亘る無線システムに関するノウハウを生かし、デバイスやアプリケーション、ネットワーク構築まで一貫で提供しております。工場機械の稼働状況監視システムやビニールハウスの環境監視システムなどの実績があります。その他に、日報・業務報告アプリ、IP無線アプリなど、生産性向上や業務効率化を支援するアプリケーションの提供とセミオーダーのシステム開発なども行っております。

■Seiryō Marketplace

「Seiryō Marketplace」は、IoT製品・業務システム導入の相談や購入ができるオンラインストアです。IoTをすぐに試せるパッケージ「IoTスターターキット」や、業務アプリなどを提供しています。取り扱い製品・サービスは順次拡充中です。(オンラインストア URL <https://marketplace.seiryoelectric.com>)

■日報・業務報告アプリ「Check-in (チェックイン)」

現場から作業日報、営業先から営業日報、配達先から荷物配達記録の送信など、現場や外出先においても、スマートフォンアプリやタブレットから簡単に報告ができるように開発された、日報・業務報告アプリです。「Check-in」の活用により、現場担当者は、報告書作成時間の短縮と素早い報告が可能となり、本部の管理者は、データ集計時間の短縮と業務の効率化ができます。

【本件に関するお問い合わせ先】

西菱電機株式会社 本社事務所：大阪市北区堂島 2-4-27 新藤田ビル

広報グループ（本社事務所）TEL：06-6345-4160

事業開発本部（東京支社） TEL：03-5777-3977 E-mail：info@cs.seiryodenki.co.jp